

春日井ロータリークラブ 2016～2017 年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～地域で期待されるロータリアンになろう～

会 長 : 伊藤 純 例会日 : 金曜日 12:30～13:30
 副 会 長 : 社本 太郎 例会場 : ホテルプラザ勝川
 副 会 長 : 宅間 秀順 事務局 : 春日井市鳥居松町 5-45
 幹 事 : 成瀬 浩康 TEL : (0568) 81-8498
 会報委員長 : 加藤 宗生 FAX : (0568) 82-0265
 E-mail : Ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

自然の恵みを
未来の子供達へ

ロータリーの森

本日のプログラム

	司会	朽本 正樹君 伊藤 純君
・点 鐘		
・国 歌	「君が代」	
・ROTARY SONG	「四つのテスト」	
・ビジター紹介	伊藤 純君	
・食事・歓談		
・委員会報告		
・会長挨拶	伊藤 純君	
・地区大会		
・幹事報告	成瀬 浩康君	
・点 鐘	伊藤 純君	

2016年11月6日(日)2299回(11月第1例会)

幹事報告 幹事 成瀬 浩康君

第5回理事役員会

下記の審議事項につきましては全て承認可決されました。
 第1号議案:開始貸借対照表並びに10月度収支決算承認の件
 第2号議案:職場例会の件
 第3号議案:警察表彰の件
 第4号議案:クリスマス家族の件
 第5号議案:IAC年次大会実行委員長の件

お知らせ

*WFF東尾張分区ブース出店のお礼の文書が古田ガバナー補佐より届きました。
 *11月のロータリーレートは 1ドル 102円

次週予告

*例会変更 11月6日:地区大会
 ウェスティン ナゴヤキャッスルホテル

先週の記録

会長挨拶 会長 伊藤 純君

昨日、ロータリーとして初めてのゴルフコンペをオールドレイクで好天の中16名の参加を得て行われました。親睦の皆様、有難うございました。また先週行われたワールドフードフェスティバルでは、分区ブースに出店に対する御礼の手紙がガバナー補佐より届きました。

それでは、会長挨拶を始めます。

先日より案内していますが、例会日の変更について様々な意見を聞いていますが、「金曜から木曜」に変更についてのアンケートを、来月記名式にて実施しようと思えます。

また、2年後には50周年事業と其上ガバナー補佐の役も回ってきますので、その時のメイン事業として分区IMを担当しなければなりません。なので、今月11月20日の日曜日、「名鉄犬山ホテル」にて開催の分区IMに多数の参加をお願いします。

ロータリー財団月間

例会予定	11月12日(土) 11月11日変更 家族会 リトルマーメイド	11月18日(金) 祝福 卓話奨学基金平和フェローシップ 副委員長加納昭巨君	11月20日(日) 11月25日変更 IM 名鉄犬山ホテル	12月2日(金) 理事役員会 11:30 年次総会
------	--	---	--	---------------------------------

ホームページ: <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail: ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

西	尾	11月15日(火)	11月15日(火) 18:15
RC		夜間例会の為 三河湾リゾート」リンクス	

出席報告 **委員長 大橋 省吾君**

会員 61名	欠席 22名	出席率 63.9%
先々週の修正出席	欠席 2名	出席率 96.7%

ニコボックス報告 **委員長 速水 敬志君**

- 小柳出さんにスマートな対応して頂きました。
野浪 正毅君
- 広島カープの逆転優勝を信じて！
長谷川 英輝君
- 先日のWFF 皆さんお疲れ様でした。
近藤 太門君
- RC 写真展そろそろ作品の御準備を。
青山 博徳君
- 小牧市より平成29年4月より篠岡保育園の運営をすることになりました。
小川 長君
- RC ゴルフで準優勝しました。
加藤久仁明君
- 小野寺会員にお世話になりました。
貴田 永克君
- 先日、妻が「きてみて帳」で清水屋さんでよい買い物ができたと喜んでいました。ありがとうございました。
下田 育雄君
- プロ野球ドラフト会議で教え子が日本ハムに指名されました。
小野寺 誠君
- いつも有難うございます。
大橋 省吾君
- 春日井市役所小川さんをお迎えする喜びで
伊藤 純君 伊藤 一裕君 梅村 守君
岡嶋 良樹君 大原 泰昭君 岡本 博貴君
小柳出和文君 加藤 茂君 風岡 保広君
川瀬 治通君 河村 哲也君 近藤 秀樹君
志水ひろみ君 清水 勲君 芝田 貴之君
社本 太郎君 成瀬 浩康君 宅間 秀順君
朽本 正樹君 蓮野 美廣君 古屋 義夫君
屋嘉比良夫君 山田 治君
- ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

春日井市総務部市民安全課 技師小川 翔子氏

東日本大震災支援の職員派遣で学んだこと

日頃は、春日井市の防災行政に御理解と御協力いただきまして、誠にありがとうございます。本日は、平成23年3月11日に起こりました東日本大震災の春日井市の支援について、特に、私自身が経験した宮城県七ヶ浜町での職員派遣についての話を中心にさせていただければと思っております。東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)は、今から約5年半前の平成23年3月11日に起こりました。震源は、三陸沖、マグニチュード9.0、最大震度7とされ、東北地方を中心に多くの被害をもたらしました。中でも、津波による被害は大きく、東北地方の沿岸地域は、壊滅的な被害を受けました。震災後、5年半経過した今では、復興

が進んできた地域もありますが、いまだ応急仮設住宅は残り、まだまだ生活を取り戻せていない被災者が数多くいます。春日井市として、東日本大震災に対して、職員派遣・物資支援・義援金の募集など、微力ながらも支援をしてきました。職員派遣につきましては、発災後すぐ、緊急消防援助隊の派遣、給水車等の派遣、医療職員の派遣、また長期的に事務職員、技術職員の派遣等を行ってきました。

宮城県七ヶ浜町への技術職員の派遣は、平成24年度から継続的に行われており、春日井市からは計12名の職員が派遣されています。現在も、3名の職員が現地で頑張っています。七ヶ浜という町は半径2kmの円に収まってしまうほどの東北地方で一番小さい町でありながらも、人口密度が一番高い、そんな自然豊かでありつつも多くの人が住む町です。沿岸部にある七ヶ浜町も、他と同じように、津波により大きな被害を受けました。町の面積の1/3が浸水被害を受け、沿岸部の家は流され、多くの人的被害に遭いました。

私は、平成26年4月から翌年3月までの1年間派遣されていました。派遣先での主な仕事は、地震被害で壊れてしまった中学校の建設でした。発災直後より、計画・設計を進め、私が現場に入ったときは、すでに建物の基礎工事が終了した段階でした。春日井市では、このような大きい現場の体験はなく、また環境も違うため、苦戦が続く日々でした。特に、そのときの東北地方では復興に向けて、多くの建設現場が進んでおり、人手、材料とも確保が非常に難しかったため、工期内に完成できるのか不安でしようがありませんでした。しかし、町役場の方や施工業者等の関係者の御尽力のもと、なんとか校舎を完成させることができました。この派遣を通し、私自身、とても大きな経験をさせていただきました。支援する立場で行ったのですが、実際のところ、悩んだり、苦しんだりしたときには、七ヶ浜の方々温かく支えていただきました。第二の故郷ができた思いです。この貴重な経験を現在の仕事に生かし、より良い春日井市になるように頑張っていきたいと思っております。



卓話 技師小川翔子氏